未来へ引き継ぐために。

自然からの宝物を、

先人達が守ってきた

ふるさとの暮らし

ふるさとの風景



人口減少と災害多発の先の未来を考える

~被災地復興にみる未来志向の地域づくり~

地域づくりコーディネーター研修会 in 福島

2024

9.12

- ●研修会 | 13:00~17:00 参加費 | 2,000円(現地・オンライン) ※ オンラインは第1部のみの参加となります
- ●交流会 | 17:30~19:30 参加費 | 3,000円(希望者のみ)

告 者 紹 介

第1部

12:30 受付開始 13:00 -

開会のあいさつ

●地域づくり団体全国協議会 幹事 平井 太郎 (弘前大学大学院教授)

▶一般財団法人地域活性化センター 理事長 林﨑 理

13:15 -趣旨説明

13:25

地域からの報告(各40分) 一般社団法人ウィーアーワン北上 代表理事 佐藤 尚美 (サトウ ナオミ) 氏

一般社団法人とみおかワインドメーヌ 代表理事 遠藤 秀文(エンドウ シュウブン)氏

14:45 🗕 まとめ(トークセッション) 15:10 -第1部終了

一般社団法人ウィーアーワン北上 代表理事 佐藤 尚美 (サトウ ナオミ) 氏



1973年生まれ、石巻市出身。東 日本大震災を機に、地域づくり活 動を開始。石巻市北上地域の「復 興まちづくり」における被災者の合 意形成支援や自治組織の後方支 援を行いながら、現在は、被災集 落跡地を環境再生する「平地の杜 づくり」を軸に緑を介したコミュニ ティ活動や、被災三県の中では唯 -「復興のプロセス」という視点か ら、事前防災計画の啓発活動など も行っている。

1月 住民任意団体WE ARE ONE北上設立 一般社団法人ウィーアーワン北上法人格取得 2017年 2月 2019 年 3月 総務省ふるさとづくり大賞団体表彰授賞 2022 年 11月 「平地の杜づくり」東京大学復興デザイン会議 復興政策賞授賞

2023 年 2月 「平地の杜づくり」国土交通省グリーンインフラ大賞 防災減災部門国土交通大臣賞受賞

-般社団法人とみおかワインドメーヌ 代表理事 遠藤 秀文(エンドウ シュウブン) 氏

第2部

16:05

グループトーク進行: 地域づくり団体全国協議会

会長 西村 幸夫(國學院大學教授/東京大学名誉教授) 幹事 江崎 貴久((有)オズ(海島遊民くらぶ)代表取締役)

15:20° グループトーク① 佐藤氏・西村グループ 遠藤氏・江崎グループ ※参加者を2グループに分け、各グループでトーク

グループトーク② ※参加者のグループ入替

16:45 全体まとめ・クロージング

閉会 17:00

17:30-交流会

1971年に福島県双葉郡富岡町に 生まれる。大学卒業後に大手建設 コンサルタントに入社し、アフリカ、 中東、東南アジア、大洋州、中米な ど約30カ国でODAの開発事業に 従事。2008年8月に家業である双 葉測量設計(株)の専取締役に就任 し富岡町に帰郷。東日本大震災の 1ヵ月後に富岡町の本社機能を郡 山市に移し、事業再開。2013年12 月に社名を株式会社ふたばに変更 し、代表取締役社長に就任。福島 県内の復興・再生および主に島嶼 国の防災計画、環境保全、文化財・ 遺跡保全などに携っている。2019 年にふくしま産業省知事賞受賞。

一方で、地域再生、まちづくりの一環で2016年4月より、富岡町でワ イン用ブドウの試験栽培を開始。2025年4月にとみおかワイナリーを オープン予定。来春に約3,500本の苗木を植える計画をしており、震 災前の富岡町の人口と同じ16,000本のブドウの木を目指す。

法 由 込 方

≪申込締切≫ 9月5日(木)

【インターネット】

▼右のQRコードから当センターのHPにアクセスいただき 必要事項をご入力ください。

【電子メール·FAX】 FAX:03-5202-0755

- ▼以下の必要事項をご記入いただき、お問い合わせ先へご送付ください。
- ①団体名・会社名/②氏名/③住所/④電話番号/⑤参加方法(オンラインor現地)

⑥交流会(参加or不参加)/⑦請求書(要·否)/⑧領収書(要·否)/⑨賛助会員参加権(有·無)

7 他 \mathcal{O}

【定員·開催地】

- ▼現地:30名(コラッセふくしま)
- ▼オンライン:100名(zoom)

【お問合わせ先】

▼地域づくり団体全国協議会事務局 E-mail:chi-dantai@icrd.ip TEL:03-5202-6136